

夢窓幼稚園通信第42号

2025年 神無月 晦日

秋まっりのテーマ「みどりのほしのなかまたち」のイメージは
とても素敵だとあらためて思います。

あえて言葉にするなら 例えば 3つの点で その素敵を言い現
わすことができるかもしれません。

ひとつは、まわりのものたちみんなに自分とつながる いのちのしるしを
感じているところです。

ふたつ目は、ひとりひとりの私たちも 小さくても輝きながら
大きな地球という輝きを作り出している 実感です。

みつ目は、表現の仕方そのものが すばくにして「あたたかい」とい
点でしょうか。

子どもたちと折にふれて唱える お祈りの言葉につながるようにも
思いました。

これから迎える 様々な収穫感謝の営みとクリスマスを前に、
この祈りの言葉を私たちの心に響かせたいと思います。

私の頭も 私の足も 神さまの 姿です
私は 心にも 両手にも 神さまの 働きを感じます
私が 口を開いて 話すときに
私は 神さまの 意志に 従います
どんな ものの中にも お母さまや お父さまや
すべての 愛する人の中にも
動物や 草花や 木や 石の中にも
神さまの 姿が見えます
だから こわいものは 何も ありません
私の まわりには 愛だけが あるのです

子どもたちが そんなことを大切に感じて過ごしてくれたら、と
思いましたが、もうそんな風に生きている気がしてきました。

むしろ大人である私の側...なのかもしれません。

与えられる美しい11月、いくらかでも そんな思いの中で過ごし
たいと思います。

園長 弁光 泰雄

現在 子どもたちの 遊びの道具や環境の確認や具体的な
改修作業、設定や生活のより安心安全に向けての試みを
日々重ねているところです。

また近々 あらためてご報告をさせていただきます。

これらの取り組みを通して 子どもも大人も、よりゆたかと笑顔が
ますますふくらむ生活となるように進めていきたいと思っています。